



114
A 263
488



八月一日午前十一時二十分
大坂表
三條右大臣殿
方后中將

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

谷少将より左ノ函ヲ報知アリ

七月廿七日板戸山ノ地盤ヲセトシ同日午前

三時板戸山ノ地盤ヲ諸兵銃全射シ其後賊ノ

不意ニ出テ忽チ一兩ニ名リ又殺ス餘賊皆走

ル我兵進シテ四圍ヲ取り板戸城ノ越ノ胸解キヨリハ

板戸山ト地界接スルニ付テ大小砲ヲ(シツテ)

發射ス其ノ多ニ因テ板戸及ヒテ黒土峠ノ



賊強トト退走ノ色アリ午前ト時ニ至リ遂ニ
 自ラ瀆ハ梓峠ニ向テ退走ス我岳城ノ越及
 ト板戸山ノ西地ヲノ道ニテ思ヒ停ノ数ナ墨ヲ
 抜キ密備ヲ設ケリ全リ先日東ノ目的ヲ
 達シタリ我岳戦傷ハ名古荒見修心澤
 大佐ヨリノ報知